



NIPPON STEEL

日本製鉄

当社無方向性電磁鋼板特許に関する訴訟の提起について

日本製鉄株式会社

2021年10月18日

本日、日本製鉄株式会社（以下、「当社」）は、中国の鉄鋼メーカーである宝山鋼鉄股份有限公司（以下、「宝鋼」）とトヨタ自動車株式会社（以下、「トヨタ自動車」）に対して、無方向性電磁鋼板（注）に関する当社特許権の侵害を理由として、それぞれ損害賠償請求訴訟を東京地方裁判所に提起しました。併せてトヨタ自動車に対して、トヨタ自動車の電動車について同地裁に製造販売の差止仮処分の申立てを行いました。

1. 宝鋼に対する訴訟

①損害賠償請求訴訟

- 1) 提訴内容：約 200 億円の損害賠償請求
- 2) 提訴先裁判所：東京地方裁判所
- 3) 提訴日：2021 年 10 月 14 日

2. トヨタ自動車に対する訴訟

①損害賠償請求訴訟

- 1) 提訴内容：約 200 億円の損害賠償請求
- 2) 提訴先裁判所：東京地方裁判所
- 3) 提訴日：2021 年 10 月 14 日

②製造販売差止仮処分の申立て

- 1) 申立内容：当社特許を侵害する無方向性電磁鋼板を使用したモータを搭載した電動車の製造・販売の禁止
- 2) 申立先裁判所：東京地方裁判所
- 3) 申立日：2021 年 10 月 14 日

当社は、自動車の電動化に必要な無方向性電磁鋼板に関する当社特許を、宝鋼およびトヨタ自動車が侵害していると判断したため、それぞれと協議を行なってまいりましたが、問題の解決に至ることが出来ませんでした。当社は、法的措置を講じ、当社の知的財産権の保護を図ってまいります。

当社は、鉄鋼製造プロセスの抜本的技術革新に加え、電磁鋼板をはじめとした CO2 削減に資する高機能製品の開発・供給により、我が国のカーボンニュートラル実現に貢献することに重点的に取り組んでおります。今後とも、技術開発とその成果としての良質な鉄鋼製品を世界に供給し、社会に貢献してまいります。

（注）無方向性電磁鋼板について

電磁鋼板は、特殊な製造プロセスによって鉄の磁石につく特性（磁気特性）を著しく高めた「高機能材料」で、発電所の発電機、電気機器や電動車・携帯電話の振動モータ等の「鉄心（コイルの中にある鉄材、コア）」として、身の回りで広く使用されています。無方向性電磁鋼板は、特定の方向に偏った磁気特性を示さないように、鋼板の面内でできるだけランダムに結晶方位をコントロールした鋼板で、モータなど回転機の鉄心に広く使用されています。

以上